

令和5年2月9日

保護者 様

大田区立調布大塚小学校
校長 玉野麻衣

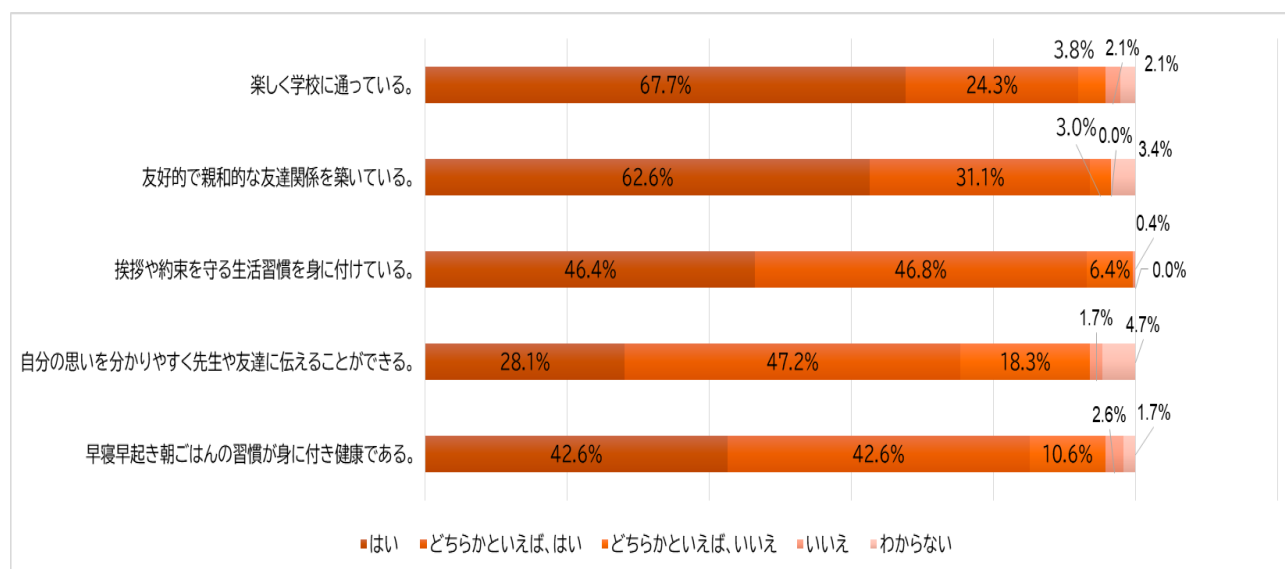
「令和4年度 調布大塚小学校の教育についてのアンケート」のまとめ

日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

先日ご回答いただいたアンケート結果について、下記の通りご報告いたします。今回いただいたご意見を次年度教育活動の改善に生かしてまいります。今後とも、教育活動へのご理解・ご協力よろしく願いいたします。

記

I お子さんについて

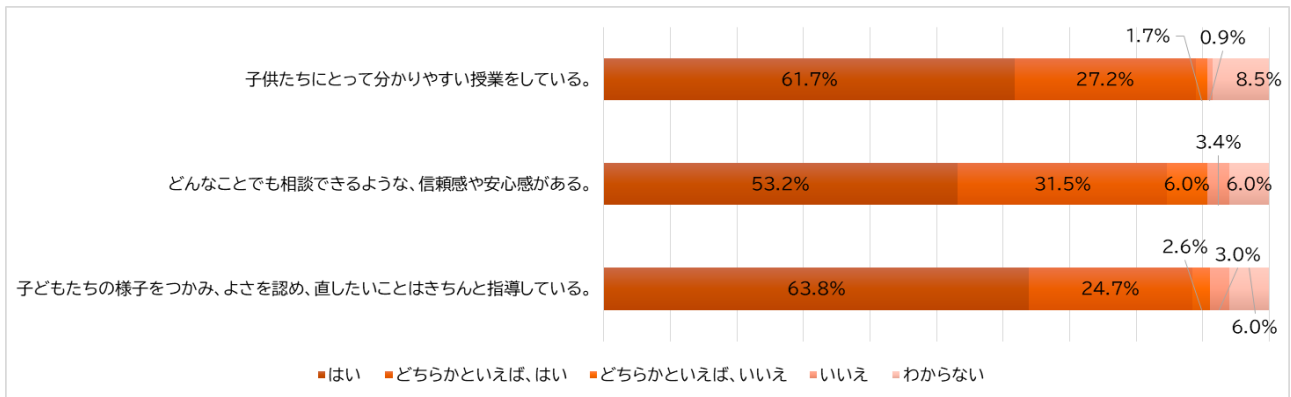


○ 肯定的回答（「はい」「どちらかといえば はい」）の割合が最も高かった項目が「友好的で親和的な友達関係を築いている」（93.6%）、次いで「挨拶や約束を守る生活習慣を身に付けている」（93.2%）でした。生活習慣の定着や、友好的・親和的な関係性による落ち着いた学習環境が、一人一人の深い学びにつながっています。ご家庭・地域での日頃からの躰・意識付けと学校での生活指導、何より子どもたち一人一人の意識の向上による成果と捉えています。

○ 「自分の思いを分かりやすく先生や友達に伝えることができる」の肯定的回答は 75.3%にとどまっていた。「分かりやすさ」は相手の受け止め方によって様々ですが、そのことを想定しながら教師が子どもたち一人一人の言葉を価値付けていくことで、「分かりやすく」伝えることができるようにしていきます。

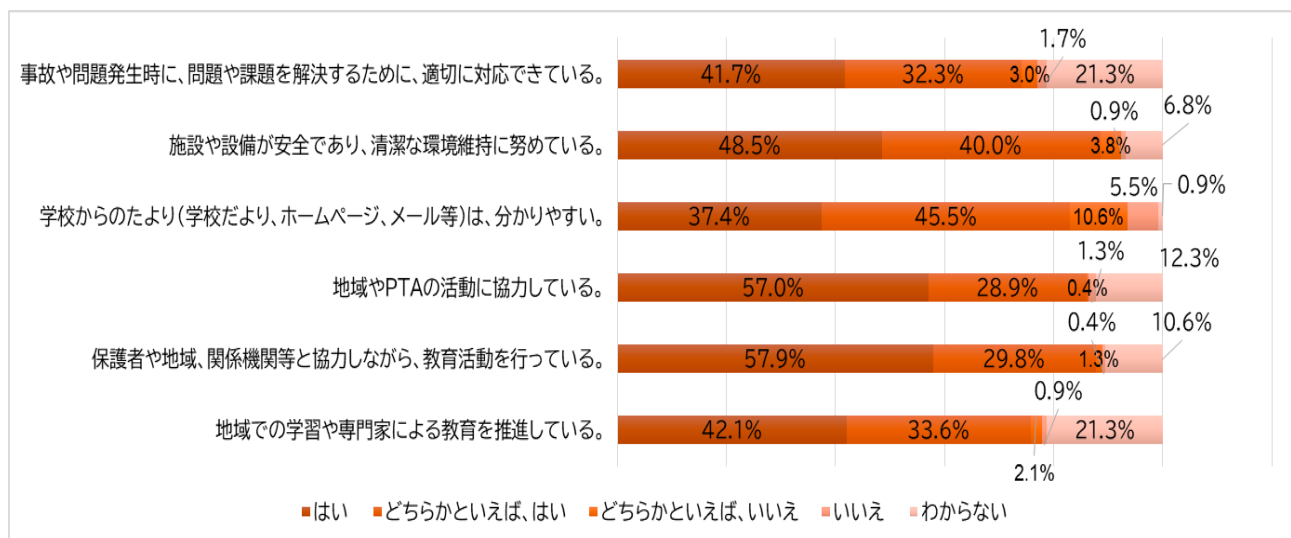
また、児童対象の意識調査では「授業で隣の人やグループの人と話し合うことは、学習の役に立つ」と肯定的に回答した割合が 94.5%という結果でした。子どもたちは授業で自分の考えを説明したり、考えを伝え合ったりして学びを深めてくれています。授業中に限らず、学校生活全般を通してその力を生かしていけるようにしていきます。

2 教員について



- 肯定的回答の割合はそれぞれ、「子どもたちにとって分かりやすい授業をしている」88.9%、「どんなことでも相談できるような信頼感や安心感がある」84.7%、「子どもたちの様子を掴み、よさを認め、直したいことは指導している」88.5%でした。「分かりやすい授業」と評価いただいたことは、日々時間をかけて取り組んでいる教材研究や指導の工夫改善の成果と受け止めています。児童対象の意識調査では「授業がよく分かる」と肯定的に回答した割合が 95.4%という結果となり、これからも全教職員で質の高い学びのための研究・研修に取り組んでいきます。
- 学年・学級関係なく、全教職員で全児童を育てていく意識や体制をこれまで以上に強化していきます。児童にとって、どのようなことでも相談できる教職員集団であること、児童一人一人のよさを認め伸ばす学校風土であることを目指し引き続き取り組んでいきます。

3 学校について



- 肯定的回答の割合が最も高かった項目が「施設や設備が安全であり、清潔な環境維持に努めている」(88.5%)でした。月 1 回の全教職員での安全点検のほか、必要な修繕等は学校事務が迅速に対応しています。また、用務主事や清掃業務職員による毎日の丁寧な業務で清潔な環境維持に努めています。
- 「保護者や地域、関係機関等と協力しながら教育活動を行っている」の肯定的回答の割合は 87.7% でした。いつも保護者の皆様のご協力により、学習の充実を図ることができ感謝いたします。

- 一方、「地域での学習や専門家による教育を推進している」の肯定的回答の割合は75.7%でした。今年度も感染症予防のために予定していた地域学習やゲスト講師を招聘しての学習に代わる学習を工夫しましたが、地域・関係諸機関との連携による教育活動について取り組んでいけるよう、さらに検討を重ねていきます。
- 「事故や問題発生時、問題や課題を解決するために適切に対応できている」の肯定的回答の割合は74.0%でした。近隣の方との対応にご心配をおかけしたこともあり、引き続き、早期発見、初期対応、組織対応、情報共有の徹底を図り、安全・安心な学校生活となるよう尽力してまいります。

4 自由記述について（おもな内容と回答）

(1) 学習について

おもなご意見	回答
読み書きが苦手な子どものために、授業を聞くだけで大丈夫にしたり黒板の字を写真で撮ったりなど、違う学習方法も取り入れてほしい。	一人一人の学習のしやすさに応じて多様な取り組み方があると考えており、一人一人に応じた学習方法を本人と相談しながら積極的に取り入れて参ります。
自分達で情報を取捨選択し、メモを取る能力というのは一生必要な力。この時期にノートや連絡帳を書く訓練を行うことも大切にしてほしい。	大切な情報を取りに行く・記録する方法は様々で、ノートや連絡帳に書くことも大切な取組です。一人一人に応じた方法を取り入れて参ります。
他校に比べてタブレット使用が多すぎる。休み時間の使い方が心配。	「調布大塚小学校学習用タブレットのきまり」で、休み時間の使用方法については指導しているところですが、再度子どもたちと確認して参ります。

(2) 学校行事について

おもなご意見	回答
発表の場を見られる機会がなく残念だった。	今後も大田区のガイドライン内容に沿って適切に対応して参ります。
音楽朝会ではなく、音楽会を再開してほしい。	展覧会と音楽会を特別活動の文化的行事と位置付けています。年間の体育的行事と文化的行事にバランスよく取り組むとともに、教職員の働き方改革の一環として展覧会と音楽会を隔年で開催いたします。

(4) 生活指導について

おもなご意見	回答
新型コロナウイルス感染症対策でのルールを少しずつ緩和してほしい。	大田区のガイドラインに沿って対応しています。今後も改定内容に沿って適切に対応して参ります。
手紙を紙から電子にしたのは画期的だが、掲載した時には全校一斉メールで知らせてほしい。	手紙の配布方法については様々なご意見をいただきました。現在の一斉メールは緊急連絡用として大田区が構築しており、活用することは難しいため、他の方法でお知らせできるよう検討して参ります。

その他、教職員への多くの励ましをいただき、ありがとうございました。